

◆ カンボジア寺子屋訪問・スタディツアーガイドライン ◆

2025 年 6 月更新

寺子屋訪問・スタディツアーの申請に関して

【実施 3 か月前までに】スタディツアー寺子屋訪問申請書の提出

申請書の提出後、日程や活動見学内容の詳細や変更事項に付いては、メールにてやり取りさせていただきます。

※カンボジア国の祝日等と重なる場合や村の行事、プロジェクトの状況により、受け入れが難しい時期があります。また、カンボジア事務所は少人数で業務をあたっておりますため、同時期に 2 件以上の申請があると、ご希望に添えない場合もありますので、予めご了承ください。

スタディツアーの企画と実施について（手配内容）

【日ユ協連で手配する内容】

1. 日ユ協連カンボジア事務所訪問（寺子屋訪問前の事前研修） 目安：1 時間

スタディツアー参加者は、「アンコール寺子屋プロジェクト」を理解するために、可能な限り日ユ協連カンボジア事務所にて活動の事前説明を受けていただければ幸いです。

※現地事務所訪問が難しい場合は、東京事務所職員による対応あるいは事前資料をお配りしますので、ご相談ください。

2. 寺子屋訪問 目安：1.5～2 時間（ご相談の上、午前・午後・夜間からお選びいただけます）

企画書の「希望する活動」に応じ、連盟事務局とカンボジア事務所で調整します。

訪問時間	活動内容
午前 10 時～11 時半	◎子どもたちとの交流： 小学校または中学校クラスの見学と意見交換・文化交流等 ◎寺子屋の活動見学：
午後 2 時～4 時	収入向上活動の見学や寺子屋運営委員会との意見交換 ◎「収入向上活動」体験 例）ホテイアオイのコースター作り体験 など
午後 7 時～8 時半	◎夜間識字クラス視察

【旅行代理店でお手配いただく内容】

上記以外の「現地での通訳ガイド（日・クメールまたは日・英）」、「飛行機・ホテル予約」「現地の移動手段（車両手配）」「食事手配」などは、それぞれ旅行代理店でお手配くださいますようお願いいたします。旅行代理店の紹介を希望される際は、事務局にご相談ください。

カンボジア事務所職員のコーディネート・事業説明・同行費用のご負担のお願い

ご訪問に当たっては、現地事務所職員が「各寺子屋への受け入れ打診」「当日のクラス実施時間変更・調整」「出席者確認」などの事前のコーディネート、ならびに当日のプロジェクト説明（英語またはクメール語）、および寺子屋ご訪問に同行いたします。

つきましては、運営資金（ご寄付）として下記の金額を事前にお振込みくださいますようお願い申し上げます。お振込みに際しては、請求書を送付しますので、お申し付けください。

- ① 現在の世界寺子屋運動対象地へのご寄付企業・団体・ユ協＝ 250 ドル／団体（1 日当たり）
- ② 書きそんじハガキ・キャンペーン参加企業・団体・ユ協＝ 250 ドル／団体（1 日当たり）
- ③ 協力ユ協が共催ないし後援団体となっている、「自治体・学校などが主催」、または
上記①②に該当しない「ユ協が主催」するスタディツアー ＝ 300 ドル／団体（1 日当たり）

留意事項：

- 1 団体当たりの目安として 20 名を上限とさせていただきます。20 名を超える場合は、別途、追加のご負担をお願いします。（応相談）
- オプションとして、学習者の自宅訪問も実施可能です。追加で 100 ドルの費用を頂戴します。

※ユ協等の関係しない「学校の研修旅行」の寺子屋での受け入れも、別条件にて対応させていただいております。詳細はご相談ください。

寺子屋へのご寄附等に関するお願い

- 寺子屋で収入向上活動体験をされる場合は、体験をされる方お一人当たりに実費がかかります。あらかじめご了承ください。費用は、体験内容により変わりますので別途ご相談ください。
- 寺子屋に物品の寄贈を希望される場合は、事前に事務局にご相談ください。現地で必要とされているものは何なのか、当日の参加者全てにいきわたるのか等を含めて配慮を要しますので、村の人びとに、直接現金や物品を渡さないようお願いします。

寺子屋訪問に際してのお願い

- カンボジアの人びとは、人前に立つことにあまり慣れておらず、恥ずかしがられる場合が多いため、スタディツアー参加者がパフォーマンス（歌、ダンス、空手など）を行う際に、見学している村の人びと（とくに若者）に対して、参加を強要することは極力避けていただければ幸いです。
- 寺子屋訪問の際に出たゴミは、ご面倒でもお持ち帰りください。

以 上

注：本ガイドラインは、寺子屋における各プログラムの運営状況の変化に応じ、現地事務所との相談の上、適宜見直しをしております。